

令和4年度
自己評価報告書

令和5年6月1日

兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院

目 次

教育目標と本年度の重点目標の評価.....	1	基準5 学生支援.....	21
基準1 教育理念・目的・育成人材像.....	2	5-16 就職等進路.....	22
1-1 理念・目的・育成人材像.....	3	5-17 中途退学への対応.....	23
基準2 学校運営.....	4	5-18 学生相談.....	24
2-2 運営方針.....	5	5-19 学生生活.....	25
2-3 事業計画.....	6	5-20 保護者との連携.....	27
2-4 運営組織.....	7	5-21 卒業生・社会人.....	28
2-5 人事・給与制度.....	8	基準6 教育環境.....	30
2-6 意思決定システム.....	9	6-22 施設・設備等.....	31
2-7 情報システム.....	10	6-23 学外実習、インターンシップ等.....	32
基準3 教育活動.....	11	6-24 防災・安全管理.....	33
3-8 目標の設定.....	12	基準7 学生の募集と受入れ.....	34
3-9 教育方法・評価等.....	13	7-25 学生募集活動は、適正に行われているか.....	35
3-10 成績評価・単位認定等.....	14	7-26 入学選考.....	37
3-11 資格・免許の取得の指導體制.....	15	7-27 学納金.....	38
3-12 教員・教員組織.....	16	基準8 財務.....	39
基準4 学修成果.....	17	8-28 財務基盤.....	40
4-13 就職率.....	18	8-29 予算・収支計画.....	41
4-14 資格・免許の取得率.....	19	8-30 監査.....	42
4-15 卒業生の社会的評価.....	20	8-31 財務情報の公開.....	43

基準 9 法令等の遵守	44
9-32 関係法令、設置基準等の遵守.....	45
9-33 個人情報保護.....	46
9-34 学校評価.....	47
9-35 教育情報の公開.....	48
基準 10 社会貢献・地域貢献	49
10-36 社会貢献・地域貢献.....	50
10-37 ボランティア活動.....	51

教育目標と本年度の重点目標の評価

学校の教育理念・目標	令和4年度重点目標	重点目標・計画の達成状況	課題と解決方策
<p>徹底した基礎教育、専門教育に加えて、豊かな創造性、品格、協調性、思いやりと責任感を有する人間形成を目指し、医療現場において十分な知識と技術に裏打ちされた実践力を備えた歯科衛生士の養成を教育理念としている。</p> <p>教育理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げる。</p> <p>(1) 急速な少子高齢化の進行に伴う歯科医療構造の変化に対応できる歯科衛生士を養成すべく、充実した講師陣による高度な基礎的並びに専門的知識と技術の習得に重点を置いた教育を行う。</p> <p>(2) 医療人としての豊かな人間性、品格、周囲との協調性、人に対する思いやりと責任感、社会性を備えた歯科衛生士を養成すべく、ホスピタリティ学(接遇マナーやメイク法を含む)、音楽療法、歯科医療倫理、医療コミュニケーションなどにも力点を置く。</p> <p>(3) 口腔疾患と全身疾患が密接に関連することが明らかとなり、歯科衛生士として必要な医科歯科連携や多職種連携を通じて、地域における歯科保健医療と福祉に貢献し、生涯にわたり自己研鑽できる基礎を養成する。</p>	<p>1) 令和4年度においても新型コロナウイルス感染は収束せず、第7波、第8波と反復して感染のピークが見られたが、ワクチン接種の推進により重症者が減少し、感染状況は徐々に改善傾向が見られた。本校においても、基本的な感染防止対策とワクチン接種により、散発的な感染者は見られるものの重症者やクラスター発生は見られず、講義や実習をいかに円滑に進めるか、また病欠者に対する補講や補習をどのように組み込むかが重点目標であった。</p> <p>2) 2年以上に及ぶコロナ禍で経済的に困窮する学生が増加している。とりわけ、社会人経験を有して入学した学生は、本校が男女共学でないという理由から教育訓練給付金制度でそれまで支給されていた給付金が給付対象外となり困窮の度合いが強い。それを少しでも緩和するため、学内で社会人学び直し支援事業を立ち上げ、条件を満たす学生に対して一時金(10万円)を支給する。</p>	<p>1) 新型コロナウイルス感染は平成4年度に入り、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されることはなくなったが、本校においては家庭内や学外での感染者や濃厚接触者が継続して見られた。病欠によって受けられなかった講義や実習については、予備日に補講や代替実習を行うことにより補完することができた。</p> <p>2) 歯科治療における感染防止対策として、治療に伴って発生する粉塵の拡散を効率よく回収することが重要である。新型コロナウイルス感染では、微粒子によって形成されるエアロゾルが感染源として重要視されている。それに対応する具体的な方策として口腔外バキューム(10台)を導入し、学内実習で使用方法やメンテナンスについて体得させた。</p> <p>3) 社会人学び直し事業として、奨学金給付希望のある学生に対して資格審査を行い、11名に経済的支援を行った。</p>	<p>新型コロナウイルス感染は徐々に収束し、社会情勢はWithコロナからPostコロナへと移行すると思われる。この感染症がわが国にもたらした影響は計り知れないが、新年度は従来通りの学校生活に戻るものと予想される。本校は令和7年度から男女共学に移行予定であり、それにより教育訓練給付金制度も再度復活できることが期待される。</p>

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>本校は兵庫県歯科医師会立学校として 1967 年に設立された兵庫県下で伝統ある歯科衛生士養成校である。当初は歯科技工士養成校として設立されたが、1970 年に 2 年制の歯科衛生士科を併設し、兵庫歯科学院と改称された。1976 年学校教育法により校名を兵庫歯科学院専門学校に変更。2007 年からは歯科技工士科を廃し、歯科衛生学科は 3 年制に移行した。2017 年に創立 50 周年を迎え、校名を兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院に改称した。これまでに本校は約 3,900 名の卒業生を世に送り出している。</p> <p>本校は徹底した基礎教育、専門教育に加えて、豊かな創造性、品格、協調性、思いやりと責任感を有する人間形成を目指し、医療現場において十分な知識と技術に裏打ちされた実践力を備えた歯科衛生士の養成を教育理念としている。</p>	<p>教育理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げる。</p> <p>(1) 急速な少子高齢化の進行に伴う歯科医療構造の変化に対応できる歯科衛生士を養成すべく、充実した講師陣による高度な基礎的並びに専門的知識と技術の習得に重点を置いた教育を行う。</p> <p>(2) 医療人としての豊かな人間性、品格、周囲との協調性、人に対する思いやりと責任感、社会性を備えた歯科衛生士を養成すべく、ホスピタリティ学（接遇マナーやメイク法を含む）、音楽療法、歯科医療倫理、医療コミュニケーションなどにも力点を置く。</p> <p>(3) 口腔疾患と全身疾患が密接に関連することが明らかとなり、歯科衛生士として必要な医科歯科連携や多職種連携を通じて、地域における歯科保健医療と福祉に貢献し、生涯にわたり自己研鑽できる基礎を養成する。</p> <p>上記の教育目標を踏まえ、基礎教育、専門教育において効率的に学習効果を向上させるため、全国に先駆けて iPad を用いた教育システム（エコミーティング）を導入した。それにより、講義資料の配信や実技実習の直視化、予習・復習の効率化などが可能となり、ハイレベルな教育が展開できている。</p>

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

1-1 理念・目的・育成人材像

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	目的・理念・育成人材像は学則に定めている。	学則に定めた内容をスクールガイド、ホームページなどで具体的に分かりやすく伝えている。	基本方針を維持しつつ、年度毎に現状に即した見直しを行うようにする。	学則 スクールガイド ホームページ 事業計画書
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	兵庫県歯科医師会会立の専門学校として、兵庫県歯科医師会と連携し、地域に根ざした歯科保健医療と福祉への貢献を目指しており、社会が必要としている歯科衛生士の育成ができています。	臨床実習先の病院や歯科医院とも連携を密にし、科目・臨床実習連絡会では社会が求める歯科衛生士の人材育成に向けて協議している。その最初の取組みとして職業実践専門課程の認定を取得すべく文部科学省に申請し、令和2年3月に認定を受けた。	歯科界が求める人材育成を実現するために、今後も連絡会を継続する。	スクールガイド ホームページ
1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	理念等の達成に向けて基礎教育、専門教育はもちろんのこと、豊かな人間性を有する医療人を育成するための特色ある教育カリキュラムの構築に取り組む。	協議会や科目・臨床実習連絡会、教育課程編成委員会で検討し、ホスピタリティ学や医療コミュニケーションなどを含む特色あるカリキュラムを作成している。	今後も社会の変化や時代のニーズに対応すべく、継続した見直しを行う。	スクールガイド ホームページ
1-1-4 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱えているか	社会の動向を把握すると共に時代のニーズに対応できる実践力を身につける。	協議会や科目・臨床実習連絡会、教育課程編成委員会で検討している。	社会のニーズを踏まえ、情報収集に努める。	スクールガイド カリキュラム シラバス

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
定められた理念・目的・育成人材像を基に学校は運営されている。	時代の変化に対応した実践力を備えた歯科衛生士の養成と、医療人としての豊かな人間性を備えた人材を育成することが本校の目標である。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 2 学校運営

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>学校運営について、事業計画・事業予算を作成し、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て執行している。</p> <p>学院運営組織としては、毎月開催する運営協議会において学校運営に関する検討・協議を行い、適切な運営を行っている。</p>	<p>運営協議員と教職員が情報を共有し、学校運営に努めているため、より綿密な学生教育と充実した教育環境の整備が可能であり、緊急事態にも対応できる。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策として、種々の教育環境整備と衛生環境整備を行っている。</p>

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

2-2 運営方針

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	理念に沿った基本方針は、学院規程および事業計画により定められ、運営協議員の議を経て兵庫県歯科医師会理事会・代議員会で承認される。	運営方針を毎月開催される運営協議会で検討し、必要に応じて兵庫県歯科医師会理事会に上程する。	設置者の兵庫県歯科医師会と連携し、情報交換を密にする。	学院規程 事業計画書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
毎年度、事業計画・事業予算を作成し、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、学校運営を行っている。	現在まで学校運営は良好に推移している。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

2-3 事業計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	兵庫県歯科医師会理事会・代議員会にて事業計画・事業予算の承認を得て、理念に沿った運営を行う。	運営協議会にて事業計画・事業予算を協議し、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会にて承認を得て、理念に沿った運営を行っている。	理念等を達成するため、学内で更なる情報共有と意見交換を行う。	学院規程 事業計画書 事業予算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
毎年度、事業計画・事業予算を作成し、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、事業計画を進めている。	教育環境の整備・充実のため、毎年事業計画の見直しと追加を行っている。新型コロナウイルス感染防止対策として、リモート授業施行のための IT 環境整備と感染防止対策のための衛生環境整備を行っている。

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

2-4 運営組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	兵庫県歯科医師会理事会・代議員会で承認を得た事業計画・事業予算に基づき運営する。	適切に運営している。		学院規程 事業計画書 事業予算書
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	運営協議会・教員会等、学校運営に必要な組織を学院規程に定める。	適切に運営している。		学院規程 教育課程編成委員会規程 学校関係者評価委員会規程

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
毎年度、事業計画・事業予算を作成し、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会の承認を得て、学校運営を行っている。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

2-5 人事・給与制度

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	職員就業規程、職員給与基準に定め、整備している。	職員就業規程、職員給与基準に基づき人事、給与を支給している。		職員就業規程 職員給与基準

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
人事・給与に関しては設置者である兵庫県歯科医師会の職員規程で定め、整備している。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

2-6 意思決定システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	運営協議会・教員会を中心とした意思決定システムを整備している。	運営協議会にて学校運営に関する全般を、教員会にて進級・卒業に関する審議を行っている。		学院規程 学則 学則細則

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校運営に関する全般については運営協議会にて決定するが、事項に応じて兵庫県歯科医師会理事会・代議員会での承認が必要な場合がある。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

2-7 情報システム

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-7-1 情報システム化 に取組み、業務の効率化を図っているか	学生管理・会計管理システムやネットワーク環境の整備を行い、業務の効率化を図る。	学生管理・会計管理システムやネットワーク環境の整備により、情報共有を行い、業務の効率化を図っている。	さらなる業務の効率化を図るために情報の収集を行い、適宜見直しを行う。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
業務の効率化を図るため、学生管理・会計管理システムやネットワークの構築により、情報の共有を行っている。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 3 教育活動

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>本校の教育理念や教育目標は、スクールガイドやホームページに示しており、学生・保護者に周知されている。</p> <p>カリキュラムに関しては、教育課程編成委員会および運営協議会にて検討し、「目標」「教育項目」「授業内容」「成績評価」はシラバスに掲載している。</p> <p>成績の考査に関しては学則に定めており、学生・保護者には周知している。</p> <p>専任教員は資質向上のために、学会や研修会に積極的に参加し、専門性を高め、自己研鑽を行っている。</p> <p>資格取得の指導として、3 学年を通じて定期的な模擬試験を実施するとともに、3 年生での国家試験対策では、科目講師や専任教員による講習を実施している。成績不良者においては早期より、個別にきめ細やかな指導に力を入れている。</p> <p>資格取得の指導として、1 年次と 2 年次には各 1 回模擬試験を実施し、3 年次では 8 回実施している。模擬試験の結果から不得意科目を分析し、専任教員による国家試験合格に向けた学習方法をアドバイスしている。また、夏期講座や直前講座を開催し、知識の整理と確認を行い、3 年次 1 月からは科目講師による国家試験補講を開始する。さらに、弱点克服のために専任教員による個人補講を実施し、国家試験直前までサポートしている。</p>	<p>学生に対する教育方法を改善するため、年 1 回、学生による授業評価および教員間評価を実施し、その結果や意見を講師や教員にフィードバックしている。</p> <p>評価者として学識者も含めた第三者評価も検討中である。</p>

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

3-8 目標の設定

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	教育理念を実現するためにカリキュラムを毎年検討している。カリキュラムを考慮して時間割を組み立て、シラバスに掲載している。	学生生活の手引きを配布し、新入生にはガイダンスを実施している。 カリキュラムに関しては、教育課程編成委員会および運営協議会にて検討し、「目標」「教育項目」「授業内容」「成績評価」はシラバスに掲載している。	必要に応じて教育課程編成委員会や運営協議会にて見直し検討を行う。	カリキュラム シラバス
3-8-2 学科毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	学年毎の教育到達レベルを授業計画で明示する。	全国歯科衛生士教育協議会が作成する「歯科衛生学教育コア・カリキュラム」や歯科衛生士試験出題基準に沿った授業計画が作成されており、適切に実施している。	必要に応じて教育課程編成委員会や運営協議会にて見直し検討を行う。	カリキュラム シラバス 歯科衛生学教育コア・カリキュラム 歯科衛生士試験出題基準

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
3年間の修業年限において、教育理念・教育目標を常に考慮しながら、教育活動に取り組むように努めている。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

3-9 教育方法・評価等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	教育目標を達成できるように教育課程を編成する。	教育課程編成委員会や運営協議会にて検討し、「目標」「教育項目」「授業内容」「成績評価」はシラバスに掲載している。	必要に応じて教育課程編成委員会や運営協議会にて見直し検討を行う。	カリキュラムシラバス
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	関係者の意見を聴取し、臨床現場に沿った内容に反映させる。	科目・臨床実習連絡会や他校との協議会、教育課程編成委員会での意見を反映できるように意見交換を行っている。	科目講師、臨床実習講師、他校教員等、関係者との意見交換を積極的に行う。	
3-9-3 キャリア教育を実施しているか	各専門領域の講義において、歯科衛生士に必要な知識と技術を修得させている。	専門領域における講義を通じて学生がキャリアデザインの参考となるようなカリキュラムを編成している。	卒後のキャリアアップを含めたキャリア教育の実施を検討する。	
3-9-4 授業評価を実施しているか	授業評価アンケートを実施している。	授業評価アンケート結果を科目講師にフィードバックし、教育内容に反映できるようにしている。	今後も科目講師との連絡会等を通じて協議を行う。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教育目標を達成できるよう、外部の意見を積極的に取り入れた教育課程を編成する。	必要に応じて教育課程編成委員会や運営協議会にて検討していく。

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

3-10 成績評価・単位認定等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	成績評価・修了認定基準は学則、学則細則に定める。	学則、学則細則に明記し、学生が確認できるようにしている。また、前期・後期に成績通知を行っている。	今後も適切に運用できるように教員会で見直し、検討を行う。	学則 学則細則
3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	臨床実習・臨地実習における学びの報告会などで、学生が学びを報告する機会を作る。	学年ごとに臨床実習・臨地実習等の報告会を実施している。	今後も研究発表等を行う機会を検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
成績評価・単位認定に関しては学則に明確に定めており、問題は生じていない。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

3-11 資格・免許の取得の指導体制

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	歯科衛生士養成課程である旨を学則に明示している。	厚生労働省指定の歯科衛生士養成校であり、資格・免許について、明確に提示している。		学則 入試要項
3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	年間計画の中で国家試験出題基準に準じて、国家試験対策に取り組んでいる。	模擬試験や国家試験対策および直前補講を実施し、成績不良者においては早期より、個別にきめ細やかな指導をしている。	状況に講じて見直しを行う。	指導計画書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教育理念を具現化する教育実践を行う中で、国家試験出題基準に対応した補講や模擬試験実施については、臨地臨床実習とも関連させながら、計画的かつ個別に学習支援を行う。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

3-12 教員・教員組織

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	指定規則に定められた教員資格、教員数を確保する。	人事において採用時に教員資格・要件を確認し、教員数を確保している。	今後も安定した教員確保に努める。	
3-12-2 教員の資質向上への取組みを行っているか	教員の研修に関する基準を定め、資質向上を図る。	各種研修に参加し、自己研鑽に励んでいる。	教員が研修会等に参加し、研究や学会発表ができる環境づくりに努める。	専任教員の研修に関する基準 研修等の実績（令和4年度） 研修等の計画（令和5年度）
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	学校における組織は各々の職務分掌に応じて役割を遂行する。	運営協議会、教員会、教育課程編成委員会、科目・臨床実習連絡会等を開催し、適宜、教育内容の改善に取り組んでいる。	今後も連携・協力体制を取り、学生教育の向上に努める。	学院規程 教育課程編成委員会規程 学則 兵庫県歯科医師会事務局組織規程

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
資格・要件を備えた教員を確保できているが、今後も充実した教育を行うために、教員の資質向上への取組みや経験豊富な教員の確保を行う。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 4 学修成果

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>国家試験合格を最終目標として、国家試験対策を強化している。国家試験合格率は常に 100%近くを達成している。今後も引続き国家試験対策を行っていく。</p> <p>就職においては、兵庫県歯科医師会と連携し、就職支援を行っている。就職率は常に 100%近くを維持している。卒後は歯科医院・病院等で勤務している。</p> <p>卒業後の動向も同窓会と連携し動態調査を行っている。本校では卒業生の発表の場である学院学会を開催し、同窓会では研修会を開催して卒業生の自己研鑽を支援している。</p>	<p>資格取得を目標としており、模擬試験や国家試験対策授業を設け、例年全国平均を上回る合格率を上げている。今後も国家試験対策を強化し、教育環境の整備に努める。</p> <p>就職については、求人票を学生に公開し、学生個々の希望や動向を把握した上で、希望する就職が可能になるよう教職員が連携をとりながら支援体制を取っている。また、兵庫県歯科医師会は就職フェアを開催し、就職の支援を行っている。</p>

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

4-13 就職率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-13-1 就職率の向上が図られているか	就職率 100%を目標とする。	就職率は常に 100%近くを維持している。就職ガイダンス・教員による面接を行っている。	就職率は 100%近くを維持しているが、卒業後に就職を決める学生があるため、早期に就職活動を行うように、指導の強化に努める。	就職状況報告

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
就職ガイダンスを開催し、医院見学をしてから面接を受ける方法を取り入れている。	

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

4-14 資格・免許の取得率

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか	国家試験合格率 100%を目指す。	国家試験対策を強化し、合格率は常に 100%近くを達成している。	国家試験対策を適宜見直す。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
成績不良者に対しては徹底した個別指導を行い、合格率はほぼ 100%を達成している。	

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

4-15 卒業生の社会的評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	同窓会や兵庫県歯科衛生士会と連携し、卒業生の動向を把握する。	同窓会と連携して卒業生の動態調査を実施している。 兵庫県歯科衛生士会主催の卒後研修へも協力し、卒業生の技術の研鑽を支援している。	結婚・出産・育児による離職者に対して、同窓会・歯科衛生士会・歯科医師会と連携を図り、再就職支援を行っているが、マッチングの実績が伸びていない。 今後も卒業生の研鑽の支援を行うとともに、再就職支援について、有効な手段を検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
同窓会や兵庫県歯科衛生士会と連携して、卒業生の動向を把握しているが、社会的評価は把握できていない。	同窓会・兵庫県歯科医師会・兵庫県歯科衛生士会と連携して、再就職支援を行う。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 5 学生支援

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>担任制を取って学生一人一人と向き合った指導を実施し、教員と学生の距離が近い関係を築いている。学生生活全般に渡り、専任教員が深く関わっていく体制を取っている。</p> <p>就職支援については、兵庫県歯科医師会と連携し就職フェアを開催することにより、多くの歯科医院を知る機会を作っている。教職員による個別相談や就職指導を行っている。</p> <p>スクールカウンセリングを導入し、精神面のサポート体制も構築している。</p> <p>また、経済的支援では、日本学生支援機構の奨学金、学校と提携した教育ローンを活用している。</p>	<p>本校独自の学業奨励制度を実施し、成績優秀者や学生生活において勤勉な学生に対し、奨励金を支給している。</p> <p>令和 2 年度から始まった修学新制度に対応する機関となり対象者の授業料減免を実施した。</p> <p>社会人経験のある新入生を対象に社会人学び直し支援事業を実施し、経済的な支援を行った。</p>

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

5-16 就職等進路

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	兵庫県歯科医師会会立の特性を活かし、会員診療所に就職することを支援する。	教職員の連携を図り、面接やアンケート調査を通じて学生一人一人の希望を把握した就職支援を行っている。	今後も兵庫県歯科医師会との連携を図り、学生の希望する就職ができるよう支援する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教職員による面接やアンケート調査を行い、学生の希望に合った就職支援を行っている。	兵庫県歯科医師会と連携し、就職フェアを実施している。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

5-17 中途退学への対応

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-17-1 退学率の低減が図られているか	早期に個別指導を行い、退学率低減を図る。	<p>歯科衛生士という職種の理解を深める、学生生活の現状を知るためにオープンキャンパスでは時間を取って説明している。</p> <p>体調不良者、成績不良者については早期に学生面談を実施し、保護者との連絡を密に行っている。</p> <p>スクールカウンセリングへも誘導する場合がある。</p>	今後もより一層、学生一人一人の様子をよく見極めたうえで早めの対策を取っていく。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
きめ細やかな学生への支援を行い、退学率の低減を図る。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

5-18 学生相談

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	担任体制を取り、学生一人一人に対応していく。	担任制により、学生に密接な指導を行っている。スクールカウンセラーを置き、学生のメンタル面でのフォロー体制を取っている。	今後もさまざまな問題への対応を適宜検討することが必要である。	
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	留学生の受入は行っていない。			

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
担任制によりいつでも学生が相談できる窓口がある体制を取っている。さらに、学生からの相談には迅速に対応している。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

5-19 学生生活

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	日本学生支援機構の奨学金制度等、経済的な支援体制を作る。	<p>学生が日本学生支援機構の奨学金制度を利用する場合の手続きの窓口となっている。</p> <p>本校と提携している教育ローンの紹介を行っている。</p> <p>本校独自の学業奨励制度を実施し、成績優秀者や学生生活において勤勉な学生に対し、奨励金を支給している。</p> <p>令和2年度から始まった修学新制度に対応する機関となり対象者に授業料減免を行った。</p>		<p>日本学生支援機構の奨学金資料</p> <p>教育ローン資料</p> <p>学業奨励制度資料</p>
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	学校保健安全法に基づき、健康診断を毎年1回全学生に実施し、健康管理に努める。	<p>健康診断を毎年1回全学生に実施し、担任が学生の健康状態を把握している。</p> <p>必要に応じてB型肝炎ワクチン接種を行っている。</p> <p>4種感染症（風疹、麻疹、水痘、流行性耳下腺炎）の抗体検査を行っている。</p>		健康診断結果表

5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	学生寮の設置は行っていない。	遠方からの入学者は少数のため学校からの斡旋は行っていない。ただし、個別には相談に応じている。	在校生にアンケート調査をした結果、現状では問題なく住居を探すことができている。今後は必要に応じて検討する。	
5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか	課外活動については特に定めていない。	課外活動については特に定めていない。	今後、必要があれば検討する。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
安全で充実した学生生活を送れるように、環境整備と支援体制を強化する。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

5-20 保護者との連携

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-20-14 保護者との連携体制を構築しているか	成績不良、体調不良、学生生活に問題のある学生に対しては保護者との連携を密に行う。	前期・後期の成績表を送付している。 成績不良、体調不良、学生生活に問題のある学生に対しては、担任と学院長等が必要に応じて保護者と面談を行っている。	特に大きな問題はない。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
保護者と学校の連携は学生の学習支援に重要であり、今後も情報を共有しながら、学生一人一人の状況に応じて、関わっていく。	教職員と運営協議員間で情報を共有し、問題に対して迅速な対応を行っている。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

5-21 卒業生・社会人

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	同窓会と連携し、卒業生を支援する。	同窓会の行う動態調査、卒後研修を支援している。 再就職についても紹介事業を行っている。 国家試験不合格者に対しては国家試験対策補講を実施している。	再就職支援についてはマッチングの実績が伸びていない。 今後も再就職支援について、有効な手段を検討する。	卒後研修案内 学則細則
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	兵庫県歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会と連携し、卒後研修や再教育について協力する。	卒業生も多数参加する兵庫県歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会が主催する研修会等に教員が講師として協力する。	今後も兵庫県歯科医師会・兵庫県歯科衛生士会と連携し、卒業生の研鑽を支援する。	
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	社会人推薦入試制度を設け、社会人経験者が歯科衛生士を目指す機会を活かせるようにする。	社会人推薦入試制度を設け、社会人の資格取得の支援を行っている。 社会人経験のある新入生を対象に社会人学び直し事業を実施し経済的支援を行った。		スクールガイド 入試要項

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>高校生人口の減少を視野に入れ、社会人入学生の確保も重要となるため、社会人入学生への経済的支援等の環境を整える必要がある。</p>	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 6 教育環境

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>施設・設備は教育上の必要性に対応できるように整備している。特に実習室は実践的な知識と技術を修得するために、最新設備を整えている。デンタルユニットを完備した実習室、看護や介護実習等の多目的な実習ができる実習室などがある。</p> <p>また、臨地実習・臨床実習では、歯科医院、病院等の各種施設の協力を得て、臨床と教育の連携もさらに推進されている。</p> <p>防災・安全管理では、年に 1 回、消防署の指導の下に消防訓練を実施している。また、災害に備えた備蓄品の確保を行っている。安全管理では静脈認証による出入り管理を導入している。警察署による危機管理の講習を行っている。</p>	<p>ネットワーク環境を整備し、iPad を活用した教育システムを導入している。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策として教室、実習室等に光触媒除菌機および除菌フィルターを設置している。</p> <p>また、学内に AI 顔認証検温モニター、便座クリーナー、アルコール消毒液と噴霧器を設置している。</p> <p>校内実習では実習室に口腔外バキュームを設置し、感染予防の強化を図っている。</p>

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

6-22 施設・設備等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	カリキュラムに対応した施設・設備・教育用具等を整備し、定期的に点検と見直しを行う。	施設の老朽による不具合の改善、教育効果を高めるための教育用具の購入については、年度の事業計画・予算で検討する。	定期点検の徹底と必要な設備・教育用具の検討を早期に策定する。	事業計画書 予算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
教育上、必要な設備・教育用具を整備し、経年劣化や新規に必要な場合は検討のうえ、計画的に購入している。	施設の問題においては、兵庫県歯科医師会と協議のうえ進めている。 情報処理能力やプレゼンテーション能力の育成を目的とし、iPadを活用した教育システムを導入している。 iPadによる授業効果 ①講義の資料、写真をそのままカラーで手元のiPadに映し出すことができる ②iPadの資料に書き込みやマーキングができる ③動画を配信することにより、細かな手技を手元で見ながら練習できる

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

6-23 学外実習、インターンシップ等

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-23-1 学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	企業等と連携し、学外実習の体制を整備する。	歯科医院・病院と協定書を結び臨床実習を行いカリキュラムに取り入れている。 臨床実習指導者の連絡会を開催し、連携体制を整えている。	より高い学習効果が得られる実習機関と連携できるように、情報収集に努める必要がある。	科目・臨床実習連絡会資料

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
病院・歯科医院等での臨床実習を円滑に実施するために、連絡会を開催し、定期的な見回りを実施している。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

6-24 防災・安全管理

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	防災体制の整備に努める。	災害備蓄品を整備している。 (飲料水、災害備蓄用パン、簡易トイレ、救急セット等) 消防署の指導のもと、消防訓練を実施している。 (避難訓練、煙体験、消火訓練等) 災害マニュアル、サバイバルカードを作成している。	今後も防災体制の充実に向けた検討を行う。	災害マニュアル サバイバルカード
6-24-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	安全管理体制の整備に努める。	静脈認証による出入り管理を導入している。 警察署の指導のもと、防犯講習を実施している。 防犯グッズを備えている。 (さすまた、ネットランチャー)	今後も安全管理体制の充実に向けた検討を行う。	

中項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)
防災体制、安全管理体制の整備に努めている。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 7 学生の募集と受入れ

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>高等学校等教育機関に対してスクールガイドや入試要項等の情報を提供し、適切な学生の募集を行っている。</p> <p>学校紹介動画、ホームページを見直し、積極的に本校の情報を公開している。</p> <p>歯科衛生士の理解を深めるためのリーフレットを作成している。</p> <p>オープンキャンパスでは、学生生活の紹介、歯科衛生士の模擬体験、入試や学納金について説明し、質問コーナーを設けて個別相談を実施している。</p> <p>入学試験については、本校独自の審査基準を設け、合否判定会議で適切な判定を行い選考している。</p>	<p>兵庫県歯科医師会会立の特性を活かし、会員歯科医院に本校のポスター掲示をする広報活動を行っている。</p> <p>また、入学試験においても、兵庫県歯科医師会会員推薦や卒業生推薦を設け協力を得ている。</p> <p>優秀な学生確保のため、指定校推薦を導入している。</p>

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

7-25 学生募集活動は、適正に行われているか

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	高等学校等教育機関に対してスクールガイドや入試要項等の情報を積極的に提供する。	高等学校等教育機関に対してスクールガイドや入試要項を配布している。	高校への効果的な情報提供方法について検討する。	スクールガイド 入試要項 ホームページ 広報媒体
7-25-2 学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	事業計画に基づき、学生募集活動を行う。	<p>兵庫県歯科医師会会員歯科医院に本校のポスターを掲示している。</p> <p>学校紹介動画、ホームページを見直し、本校の情報を公開している。</p> <p>学校紹介サイトを通じて本校をPRしている。</p> <p>歯科衛生士に関する理解を深めるためのリーフレットを作成し、配布している。</p> <p>オープンキャンパスで学生生活の紹介、歯科衛生士の模擬体験等を実施している。</p> <p>オープンキャンパスの新しい形として、出張オープンキャンパス（開催地：豊岡市）やナイトオープンキャンパス、プライベートオープンキャンパスを実施した。</p>	歯科衛生士の理解および本校の学生募集活動について、より効果的な方法を検討する。	スクールガイド 入試要項 ホームページ 広報媒体

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>本校紹介のためのスクールガイド、ホームページ等を作成し分かりやすくしPRしている。</p> <p>年9回開催しているオープンキャンパスで学校紹介、歯科衛生士の模擬体験等を実施し、結局的に学生募集対策に取り組んでいる。</p>	<p>兵庫県歯科医師会会立の特性を活かした広報活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員歯科医院にポスターを掲示している。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

7-26 入学選考

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	審査基準に沿った合否判定を行う。	審査基準に基づき選考している。	今後も状況に応じた入試内容を検討する。	入試要項
7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	入学選考に関する実績を把握し、入学生の学力判断資料とする。	入学選考結果を入学生の学力判断資料とし、授業内容や学生指導に反映している。	今後も入学選考結果を分析し、授業内容や学生指導に反映させ、教育の充実に努める。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
入学選考の審査基準を設け、合否判定会議ではさまざまな角度から慎重に審議し適切な判定にて選考している。	歯科衛生士を目指す者として、学力面だけでなく、人間性や資質を加味した審査基準を設けている。

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

7-27 学納金

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-27-1 経費内容に対応し、学納金を算定しているか	充実した教育内容、安全快適な学校生活を提供するための学納金を設定する。	教育内容や安全快適な学生生活を提供するための経費として適正に対応させている。	今後も教育内容の充実を図るため、学納金等の金額について適宜検討を行う。	入試要項 スクールガイド
7-27-2 入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか	入学辞退者に対する授業料等の返還を適正に処理する。	入学辞退に伴う授業料等の返還について、入試要項に記載しており、適正に処理している。		入試要項

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
授業料等の学納金は充実した内容の教育を施すための適性な金額を算出している。	奨学金制度、教育ローン等を活用できる環境を整備し、学生の経済的負担軽減に努めている。

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 8 財務

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>設置者である兵庫県歯科医師会のサポートもあり財政基盤は安定している。</p> <p>事業計画に沿った事業予算は適正に執行されており、充実した教育を提供できる環境にある。</p>	

最終更新日付	令和 5 年 6 月 1 日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------------	-------	-------

8-28 財務基盤

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	財務基盤が安定するような運営に努める。	中長期的な安定を見据えた運営費の積立を行い、設備の老朽化等に対応できるよう適切に運営している。		
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか		運営協議会、兵庫県歯科医師会理事会で協議し、安定した運営のための検討を行っている。	今後の安全な運営についての検討を引き続き行う必要がある。	

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
財務状況は健全であると言える。	

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

8-29 予算・収支計画

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	教育目標との整合性を図り事業計画、事業予算を策定する。	事業計画に沿った予算編成を行い、適切に執行されている。	今後も適宜事業計画の見直しを行い、計画に沿った事業予算を算出する。	事業計画書 事業予算書
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	事業計画および事業予算に基づき適正に執行する。	会計監査を受け、兵庫県歯科医師会理事会・代議員会で事業報告、決算書の承認を受けている。		事業計画書 事業予算書 決算書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
事業計画・事業予算、決算書は兵庫県歯科医師会理事会・代議員会で承認を受け、適切に運営されている。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

8-30 監査

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	決算時に監事が財務諸表を点検し、適正に運用されているか監査する。	定期的実施している。		財務諸表

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
適性に会計監査を実施している。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

8-31 財務情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	財務情報公開に向けて体制を整備し適正に運用する。	財務情報の公開に対応できるよう整備を行った。		

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
財務情報の公開体制を整備し、適正に公開している。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 9 法令等の遵守

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>本校は専修学校設置基準に基づき学校を設置し、歯科衛生士学校養成所指定規則に基づき学科を設置している。</p> <p>関係法令を遵守し、適正な学校運営を行っている。</p> <p>個人情報保護法に基づき、情報の管理、取り扱いを厳正に行い、漏洩防止に努める。</p>	

最終更新日付

令和 5 年 6 月 1 日

記載責任者

氣谷 彰宏

9-32 関係法令、設置基準等の遵守

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	関係法令や専修学校設置基準等を遵守した学校運営を行う。	関係法令や専修学校設置基準等を遵守した学校運営を行っている。		基礎調査資料 学校養成所施設認定規則に基づく報告

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
関係法令を遵守し、適正な学校運営を行う。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

9-33 個人情報保護

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	個人情報保護法令を遵守する。	<p>学校が保有する個人情報は適正に保管している。ネットワーク環境のセキュリティについてはソフトを導入し厳重に管理している。</p> <p>実習記録等についての個人情報は法令を遵守し、学生には誓約書を取り、実習施設に提出している。</p>	個人情報の取扱いに関する教職員間の共通認識を図り対応していく。	個人情報保護誓約書

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
法令に基づき、個人情報保護に取り組む。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

9-34 学校評価

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	学校評価ガイドラインに基づき自己評価実施体制を整備する。	自己点検・評価を行っている。	今後も適宜実施体制を見直す。	自己評価報告書
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	自己評価結果を公表する。	ホームページで公開している。	今後もホームページによる情報公開を継続する。	ホームページ
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	学校評価ガイドラインに基づき学校関係者評価体制を整備する。	学校関係者評価を行っている。	今後も適宜実施体制を見直す。	学校関係者評価報告書
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	学校関係者評価結果を公表する。	ホームページで公開している。	今後もホームページによる情報公開を継続する。	ホームページ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
学校評価ガイドラインに基づき、自己点検・評価を行い、学校関係者評価の実施体制を整備し、評価結果を公開する。	

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

9-35 教育情報の公開

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	積極的な教育情報の公開に努める。	スクールガイド、ホームページ等で情報公開をしている。	高等学校等の教育関係者や入学希望者のニーズを反映した情報の公開を検討する。	スクールガイド ホームページ

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
スクールガイドやホームページ等で教育情報の公開に努める。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------

基準 10 社会貢献・地域貢献

大項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
<p>本校は歯科衛生士の養成施設として、地域行事や福祉事業等に積極的に参加し地域貢献に努めている。</p>	<p>兵庫県歯科医師会会立の特性を活かし、兵庫県下の郡市区歯科医師会が実施する口腔衛生管理に関する行事に参加し、社会貢献・地域貢献に努めている。</p>

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

10-36 社会貢献・地域貢献

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行うことに努める。	地域行事等での要請に対し、学校の教育資源を活用した講演等で地域への貢献を行っている。	今後も引き続き取り組む。	
10-36-2 国際交流に取り組んでいるか	現在のところ取り組んでいない。			

点検中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
社会貢献・地域貢献に努めている。	兵庫県歯科医師会および兵庫県下の郡市区歯科医師会が主催する行事に参加し、社会貢献・地域貢献に努めている。

最終更新日付

令和5年6月1日

記載責任者

氣谷 彰宏

10-37 ボランティア活動

小項目	ア 考え方・方針・目標	イ 現状・具体的な取組等	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	学生のボランティア活動を奨励している。 学校に要請があったボランティア活動について、学生に参加を推奨している。	地域や施設からのボランティア要請に対し学生に参加を呼びかけている。		

中項目総括	特記事項（特徴・特色・特殊な事情等）
ボランティア活動は社会貢献について学ぶ機会となるため、今後も奨励していく。	

最終更新日付	令和5年6月1日	記載責任者	氣谷 彰宏
--------	----------	-------	-------